

事業報告書

「ぼくたちの地球を守ろう」

第14回小学生・中学生作文コンクール

第8回小学生・中学生ポスターコンクール

第11回アジアこども会議

2004年9月作成

NPO法人地球こどもクラブ

www.c-earth.org

2004年度運営事業
「ぼくたちの地球を守ろう」作文・ポスターコンクール
運営組織図

【主 催】

NPO法人地球こどもクラブ

【後 援】

外務省 文部科学省 環境省 東京都
NHK フジテレビ テレビ朝日 朝日学生新聞社

【助 成】

地球環境基金

【協 力】

全日本空輸㈱

《海外》中国： 北京市教育委員会 对外合作交流処
韓国： ソウル特別市教育庁／ソウル特別市東京事務所
タイ： Ministry of Education
マレーシア： Ministry of Education
シンガポール： シンガポール大使館／Ministry of Education
フィリピン： フィリピン大使館

【協 賛】

東京電力㈱ 三井物産㈱ ㈱日立製作所 東京ガス㈱ ㈱東芝 東北電力㈱
中部電力㈱ 三菱重工業㈱ 関西電力㈱ 清水建設㈱ 鹿島㈱ トヨタ自動車㈱
日本原燃㈱ 松下電器産業㈱ 石油資源開発㈱ (財)凸版印刷三幸会 ㈱アルビオン
ユナイテッド・メディア㈱ 北海道電力㈱ 四国電力㈱ ㈱乃村工藝社
全日本空輸㈱ ㈱日報 アオイ産業㈱ ㈱井田企画 ㈱朝日クリエイティブ

「ぼくたちの地球を守ろう」

第14回小学生・中学生作文コンクール 第8回小学生・中学生ポスターコンクール

<2004年度募集ポスター>

◆募集国： 9ヶ国
《日本・中国・韓国・マレーシア・タイ・インドネシア
・フィリピン・シンガポール・インド》

◆募集期間： 2004年1月～
2004年4月30日必着《海外》
5月20日消印有効《国内》

◆募集方法： 全国小・中学校の内1000校選定
全国市町村環境局・図書館の内400ヶ所選定
地方紙はじめ各マスコミ約100社に掲載依頼



◆作品応募状況：

国名	作文部門			ポスター部門			合計
	全体	小学生	中学生	全体	小学生	中学生	
日本	754	223	531	420	195	225	1,174
海外	706			987			1,963
中国	100			96			196
韓国	63			59			122
フィリピン	7			13			20
タイ	16			176			192
マレーシア	183			169			352
シンガポール	337			474			811
インド	—			—			—
インドネシア	—			—			—
合計	1,460			1,407			2,867

イベント名： 「ぼくたちの地球を守ろう」
第14回作文コンクール及び第8回ポスターコンクール授賞式

開催日時： 2004年8月19日(木) 午後13:30～15:00

会場： 如水会館(東京・千代田区)

主催： NPO法人地球こどもクラブ

後援： 外務省、文部科学省、環境省、東京都、NHK、フジテレビ、テレビ朝日、朝日学生新聞社

助成： 地球環境基金

協力： 全日空

入賞者： 第14回作文コンクール 合計14名
国内受賞者 10名
海外受賞者 4名
第8回ポスターコンクール入賞者 合計6名
国内受賞者 2名
海外受賞者 4名

イベントの内容：授賞者への賞状及び記念メダル等の授与

賞及び受賞者数：	高円宮賞	作文	2名	ポスター	2名
	環境大臣賞	作文	2名	ポスター	2名
	優秀賞	作文	4名	ポスター	1名
	地球こどもクラブ賞	作文	2名	ポスター	1名
	特別賞	作文	6名		

(海外参加者4カ国)

総合計 20名

◆審査委員： 審査委員長 江森 陽弘 (ジャーナリスト・元朝日新聞編集委員)
審査委員 長沢 光男 (環境ジャーナリスト・元朝日新聞編集委員)
渋谷 晃太郎 (環境省環境教育推進室長)
森 ミドリ (音楽家)
アグネス・チャン (歌手)
浅井 清恵 (中学校教諭)
岡崎 友紀 (女優)
内海 桂子 (漫才協団会長)

作文・ポスターコンクール受賞者

■□■ 作文部門 ■□■

高円宮賞

小学生部門 のいけ 野池 すぐる 傑 「地球を守るわが家の合言葉」 長野県 信州大学教育学部付属長野小学校6年
中学生部門 ひさなが 久永 まさひろ 雅宏 「環境との平和を」 静岡県 磐田市立城山中学校1年

環境大臣賞

小学生部門 おかべ 岡部 たつみ 達美 「地球環境を守る人をふやすには」 東京都 麹町小学校5年
中学生部門 やまむろ 山室 あずさ 梓 「地球環境を守ろう」 千葉県 東深井中学校2年

優秀賞

小学生部門 おかだ 岡田 かほ 華歩 「地球の手助け」 千葉県 国府台女子学院小学部4年
中学生部門 きよの 清野 ようこ 容子 「子ガメの放流から」 静岡県 西遠女子学園中学校2年

地球こどもクラブ賞

小学生部門 きまつ 崎津 まいか 舞香 「今 出来る事から始めよう」 兵庫県 姫路市立青山小学校5年
中学生部門 はっとり 服部 さとみ 諭美 「ケチ道宣言!!」 茨城県 つくば市立並木中学校1年

特別賞

なりかわ 成川 ゆい 由倭 「地球を守りたい」 千葉県 国府台女子学院小学部6年
のしま 野島 あゆ 亜悠 「二つの合言葉」 京都府 綾部中学校3年
中国 カ・コウシ 「人間と動物の第一回会議」 北京第55中学校2年生
韓国 カン・ジュヒョン 「たんぼぼが教えてくれた話」 ソウルクンサン小学校6年
タイ ライワット・トングチェード 「祖母の庭」 バングラムン・スクール中学2年
マレーシア マニマアリニ a/p クナセガラン 「リサイクル屋」
セコラ・メネンガ・ケバングサアン・イブラヒム学校中学2年生

第8回小学生・中学生ポスターコンクール

高円宮賞

小学生部門 ピヤワデー・パトパイ 「ぼく達の地球を守ろう」 小学校5年 <タイ>
中学生部門 ワンズ ケー・シウイ 「私の家をかえして」 中学校1年 <中国>

環境大臣賞

小学生部門 ブーン・チュンガ 「ぼく達の地球を守ろう」 小学校6年 <マレーシア>
中学生部門 キム・ジュヒョン 「どうすれば美しい地球を守れるでしょうか」 中学校3年<韓国>

優秀賞

小学生部門 しまだ 志馬田 みさき 美咲 「世界の手で地球を守ろう」 鎌ヶ谷市立中部小学校6年

地球こどもクラブ賞

中学生部門 みうら 三浦 まお 真央 「大切にしようぼくらの星空」 大曲市立大曲中学校3年

授 賞 式



- 日 時 2004年8月19日(木) 13:30~15:00
- 会 場 如水会館(東京都・千代田区 松風の間)
- 主 催 NPO法人地球こどもクラブ
- 後 援 外務省、文部科学省、環境省、東京都、NHK
フジテレビ、テレビ朝日、朝日学生新聞社
- 協 力 全日空

プログラム

高円宮憲仁親王妃久子殿下ご入場
主催者代表挨拶<地球こどもクラブ会長 石井吉徳>
高円宮憲仁親王妃久子殿下お言葉
田村環境省総合環境政策局長ご挨拶
授 賞 式

高円宮賞	作文2名・ポスター2名	高円宮憲仁親王妃久子殿下より表彰
環境大臣賞	作文2名・ポスター2名	環境省田村局長より表彰
優秀賞	作文2名・ポスター1名	石井会長より表彰
地球こどもクラブ賞	作文2名・ポスター1名	//
特別賞	作文6名	//

高円宮憲仁親王妃久子殿下ご退席

アジアこども会議



- 日時 2004年8月19日(木) 15:15~17:15
- 会場 如水会館(東京・千代田区 富士の間)
- 後援 外務省、文部科学省、環境省、東京都、NHK、フジテレビ、テレビ朝日、朝日学生新聞社
- 助成 地球環境基金
- 協力 全日空
- 会議参加者 コンクール受賞者・ガラパゴス諸島・フィジー諸島
- イベントの内容 受賞者及びガラパゴス・フィジーの子供達が各国の保護動物の絵を描いたものを一人ずつ紹介し、その発表を「こどもアジェンダ21宣言」としてまとめ、環境省総合環境政策局環境教育推進室長(環境大臣代理)に提出する。
- 会議のテーマ 『生物多様性を守るために私たちに出来ること』
- 司会進行 田原 洋子 他

プログラム

高円宮妃殿下ご入場

主催者代表挨拶<地球子どもクラブ副会長 加納時男>

第11回アジアこども会議

こどもアジェンダ21宣言書とりまとめ・環境省 環境教育推進室長へ提出

高円宮妃殿下ご退席

アジアこども会議内容

■ 会議テーマ「生物多様性を守るために私たちに出来ること」

今回は、受賞者の他にフィジー諸島、ガラパゴス諸島の子供たちも加わり、自分たちの国で守らなければならない生物・植物の絵をあらかじめ調べて描いてもらい、その生き物の生息場所やどのように守っていかなければいけないのかなどを一人ずつ発表してもらった。



中国 ワンズー シュワイ (中学1年生)

僕が書いたのは中国のジャイアントパンダです。これは写真ではありません私が描いた絵です。パンダは中国の特有の動物です。さらに世界の人々が大好きです。パンダは中国では1級の動物です。パンダは猫科のほ乳類です。竹や木登りが好きです。人間の住む地域の拡大によりパンダ生息地は激減し、パンダの数も少ないときでは1000匹余りしかいませんでした。保護区では努力の甲斐あって、パンダの群れは増加しています。私は人類に言いたいことは、動物に森、水、青空を返しましょう。我々各国のみんなと手をつないで動物を保護しましょう。



マレーシア ブーンチュング (小学6年生)

オラウータンは森に住んでいます。オラウータンは、森林の伐採やペットとしての密猟などで数が減っています。1匹の赤ちゃんを手に入れるために4匹の大人のオラウータンを殺すと言うことを皆さんご存知でしょうか？絶対にペットとしてオラウータンを飼わないで下さい。



服部 聡美 (中学1年生)

これは沖縄県の伊平屋島に住むイヘヤトカゲモドキです。

その生き物の存在を知り、どんな生き物が分かっていなければ救いようがありません。生き物を絶滅させるということは、一つの国を滅ぼすのと同じ事つまり、とても残酷なことです。地球は宇宙でも少ない環境に恵まれた星です。居なくなってしまうたら二度と出会うことは出来ません。それは凄く寂しいことだと思います。そうならないように生き物を守るためには、環境を守らねばなりません。



ガラパゴス諸島 ナタリー・タチアナ・オルトゥニョ・サモーラ (中学3年生)

私が描いた絵はガラパゴスゾウガメです。私はゾウガメ友の会というクラブで活動しています。

私たちの島は、海外から多くの外来種が入ってきたことにより、沢山の問題を抱えています。とくに山羊が問題で、ガラパゴスに生えているゾウガメの餌を食べ尽くしてしまいます。人間による被害も深刻で、ガラパゴス諸島に人間が来るようになってから、ガラパゴスゾウガメを食料にしてしまい数が減ってしまいました。現在でもガラパゴスゾウガメの密猟や違法な密売により乱獲されています。私たちはゾウガメ友の会で、毎日ゾウガメを守るために活動しています。

こどもアジェンダ 21 宣言まとめ&署名



会議で発表された各国の絶滅の危機に瀕している生き物を会議に参加した一人一人がそれらを守る輪の中心となって、行動していこうとの決意を込めて今年の「こどもアジェンダ21宣言書」が完成いたしました。

こどもアジェンダ 21 宣言書

多様ないのちを 守り育む 人の輪を 私たちの手で！



各国1人ずつ並び、代表して日本の志馬田美咲さんが、渋谷晃太郎環境省総合環境政策局 環境教育推進室長に手渡しました。

懇 親 会



●日 時 2004年8月19日(木) 17:30~18:30

●会 場 如水会館(東京・千代田区)

プログラム

石井会長、他理事懇親会場へ

高田宮妃殿下 懇親会会場へご案内

挨拶 <井田専務理事>

乾 杯 <内海桂子理事>

ご 歓 談

高田宮賞作文朗読(小学生 野池 傑/中学生 久永雅宏)

ガラパゴス・フィジー プレゼンテーション

※ フィジー・ガラパゴスの子供たちが、自分たちが行っている
活動をスライドを使って発表。

閉会の辞

高田宮妃殿下ご退席 控室へご案内

閉会・解散

授賞式他イベントご出席者

高円宮憲仁親王妃久子殿下（コンクール名誉総裁）
 田村 義雄 環境省総合環境政策局長
 渋谷晃太郎 環境省総合環境政策局 環境教育推進室長
 田島佳代子 環境省総合環境政策局 環境教育推進室長補佐

石井 吉徳	地球こどもクラブ会長	東京大学名誉教授／富山国際大学教授
加納 時男	副会長	参議院議員／元東京電力副社長
江口雄次郎	〃	環境NGOアジア環境連帯代表
井田 敏夫	専務理事	株式会社井田企画 社長
愛知 絢子	〃	元衆議院議員愛知和男令夫人
江森 陽弘	〃 審査委員長	元朝日新聞編集委員
長沢 光男	〃 審査委員	環境ジャーナリスト
森 ミドリ	〃 〃	音楽家
岡崎 友紀	〃 〃	女優
内海 桂子	〃 〃	漫才協団会長
渋谷晃太郎	〃 審査委員	環境省
東てる美	〃 理事	女優

(協賛企業)	萩原 重裕	石油資源開発(株) 秘書室長
	松永 秋男	ユナイテッド・メディア(株) 代表取締役
	山藤 弘明	電源開発(株) 広報室副部長

(その他)	橘 隆志	全国農業協同組合連合会広報室長
	真板 昭夫	京都嵯峨芸術大学教授
	西原 弘	アジア環境連帯常任理事
	竹村 房枝	アジア環境連帯事務局長
	海津ゆりえ	日本エコツーリズム協会理事
	川井 拓也	ライフスライス研究所

国内入賞者	12名	海外入賞者	8名
ガラパゴス諸島	2名	フィジー諸島	2名
海外引率者	6名	通訳者	6名
入賞者家族	20名	マスコミ関係者	若干名

環境視察

●日時	2004年8月18日(水)			
●見学場所	葛西臨海水族園・上野動物園			
●参加者	国内入賞者	10名	海外入賞者	8名
	ガラパゴス諸島	2名	フィジー諸島	2名
	海外引率者	6名	通訳者	6名

今回、世界自然遺産第1号に指定されたガラパゴス諸島(エクアドル共和国)から、ゾウガメの保護増殖に取り組む子どもの組織「ガラパゴス友の会」メンバーを、また、フィジー諸島アンバザ村でエコツーリズムに携わる少年少女を招聘し、環境保全に取り組む子どもたちと日本の子供たちと一緒に希少動物のゾウガメやパンダを見て、こども会議での発表の参考にするためにメモを取りながら観察していた。

葛西臨海水族園 集合写真



上野動物園 ゾウガメと子供たち

